

平田地域会議だより

～支え合い・助け合いで、より良い地域づくり～

【平成30年11月1日発行】

【平田地域会議事務局／編集・発行】

平田地区生活応援センター

釜石市大字平田6-123-1

TEL 26-7655 FAX 26-7665

【発行責任者】所長 千葉 裕美子

平田地域会議は、より良いまちづくりのため、市民参加の理念を基に、地域と行政が一体となって地域の問題を考え、解決策を見出し、自ら実践すること、そして地域住民の意見要望を行政施策に反映させること、さらに行政に対する理解を深めることを目的とします。

平成30年度 後期平田地域会議開催

【日時】11月15日（木）午後6時30分～

【場所】平田集会所 ※どなたでも参加できます。

会議では、各町内会から出された下記の課題・要望事項（26項目）に関する市の対応方針などが説明されます。

No.1：街路灯の整備【下平田】

区画整理区域内は夜間照明が整備されていない。住宅の再建も進んでいることから防犯防災のためにも、国道45号から県道への街路灯及び地域内への街路灯の早期設置を要望する。

No.2：下水側溝の改修【下平田】

平田駅西側の君が洞高台地区は震災後住宅の戸数が増えたが、下水側溝は従前のままのため排水が追い付かず側溝から溢れる状況が頻発している。安心安全な住環境整備のためにも側溝の改修を要望する。

No.3：森林伐採後の後片付け【下平田】

各地で豪雨による土砂災害が発生している。山の木を伐採した後の後片付けを速やかに行わないと、大雨が降った際に2次災害の危険性が増すと考えられるので、森林伐採への指導及び監督を徹底して下さるようお願いする。

No.4：カーブミラーと津波避難標識の移設【下平田】

区画整理の実施により現状に合致しなくなったカーブミラーと津波避難標識の移設をお願いする。

No.5：市道平田11号線の整備【上平田】

市道平田11号線は、平成25年度から部分的な路面補修を実施していただいている。今後も継続して計画的な補修をお願いする。

No.6：街路灯の設置【上平田】

平田郵便局前から平田駐在所間の市道には街路灯がなく、夜間の歩行が危険な状態になっている。震災後、宅地の造成により住宅が増加しており安心安全な住環境整備のためにも街路灯の設置をお願いしたい。

No.7：側溝の改修と路面の補修について【尾崎白浜】

県道桜峠平田線から尾崎白浜漁港に至るまでの市道について、U字側溝の区間において凍結時のスリップや降雪時の道路状況の悪化により側溝に車両が落ちる事故が多発している。また、復興工事に関わる大型車両の通行が増えたことに伴い、路面の劣化も進んでいる。側溝の改修と合わせて路面の補修をお願いしたい。

No.8：ガードレールの改修【尾崎白浜】

まりこ商店下付近のガードレールが津波で折れ曲がったままになっているので改修していただきたい。

No.9：津波避難標識の改修【尾崎白浜】

まりこ商店前の津波避難所を示す標識が、「尾崎小学校校庭」となっているので、改修していただきたい。

No.10：ガードレールの設置【尾崎白浜】

尾崎白浜集会所手前の左カーブのカーブミラーまでの坂道は、道路下との段差があり危険なため、ガードレールの設置をお願いしたい。

No.11：防災行政無線放送設備の移設【尾崎白浜】

現在の防災行政無線放送設備は浸水区域に設置されたままになっている。新たに建設された尾崎白浜集会所に移設していただきたい。

No.12：ガードレールの設置について【佐須】

佐須地区内の県道桜峠平田線へつながる道路は、トンネルが通行できなくなった場合のう回路になる。ガードレールのない箇所があり凍結時には特に大変危険なため、ガードレールの設置をお願いしたい。

No.13：上平田中央公園の桜の剪定について【上平田ニュータウン】

上平田中央公園の桜の木の枝が伸び歩行の邪魔になっている箇所があるので剪定をお願いしたい。

No.14：上平田ニュータウン集会所の外壁の修繕について【上平田ニュータウン】

集会所の外壁がはがれている部分がある。防水が心配な状態になっているため補修をお願いしたい。

No.15：上平田川川底の除草等整備【平田】

上平田川の河川敷については、町内会で草刈作業を実施しているが、川底には漂流物が滞留したり、樹木や背の高い草が生い茂り、流れがせき止められ危険な状態にある。川底は藻などが繁茂し立ち入りが困難であるため、大雨等で降水量が増えた場合危険であることから、今後も継続して安全確保のため伐採等の処置をお願いしたい。

No.16：小政川の整備【佐須】

小政川は、河川整備がされていないため、雨量が多いと水があふれ住宅地へ流れ込んだり道路の路肩をけすなど危険であるため、整備等の安全対策を講じるようお願いする。

No.17：西側林道の整備【尾崎白浜】

地区西側の林道は、東日本大震災の際に幹線道路が瓦礫で埋まった際も市内へ通じる唯一の道路として、林道としての役割以外にも避難道路としての役割を果たすなど、地域にとっての重要な路線である。しかし、舗装されていないために雨が降ると土砂が流れ出すなど、その都度地域の住民でその補修に当たっている。地域全体の安心、安全のためにも当該道路を舗装し、側溝を入れるなど市道として整備していただきたい。

No.18：沢の石垣の整備【尾崎白浜】

前川健氏宅前を流れる沢の左岸の石垣が崩れかけている。石垣が崩れると石垣上部の人道も通れなくなることから、引き続き計画的な対策をお願いしたい。

No.19：管渠の整備【尾崎白浜】

久保秀昭氏宅前にある管渠は経年劣化によるサビや、上部を自動車が走るため形状が変形してきており危険である。計画的な対策をお願いしたい。

No.20：道路側溝の整備【尾崎白浜】

蘭賀良司氏宅前の道路側溝は、コンクリートの経年劣化や自動車の通行による振動等によりひび割れ、道路も崩れかかっている。側溝の修繕と共に、道路全体の抜本的改良をお願いしたい。

No.21：沢の整備【尾崎白浜】

佐々木幹雄氏宅前の沢は、何の対策も施されていないため大雨のたびに敷地に溢れ出している。また、沢の下流も石垣造りで浅く、冠水しやすいので周囲に溢れるため、抜本的な改良が必要である。

NO.22：佐須トンネル危険個所の改修整備【佐須】

佐須トンネルは、大雨の際、亀裂から水があふれ出すなど危険であるため、構造上の劣化による危険箇所を確認し、改修整備等の安全対策を講じていただいている。今後も継続して、危険性があり整備が必要な場合には安全対策を講じて下さるようお願いする。

No.23：市道の側溝の蓋の設置【上平田ニュータウン】

通学路でもある市道の側溝には蓋がなく危険であるため、側溝に蓋を設置することが望まれる。

No.24：市道「平田上中島線」の整備【平田】

東日本大震災により、東北横断自動車道をはじめとする多くの高規格幹線道路や一般国道でも、地震により多くの道路が損壊して一時通行止めとなるなど、今後同規模の災害が発生した場合、再び孤立する事態となることが危惧されるところであり、緊急時のう回路となり市内の慢性的な渋滞の緩和にもつながる生活道路として、国道45号を経由せず浸水区域外である釜石駅以西の市内陸部へ通じる道路の早期整備が重要である。小学校、介護施設等災害弱者を多数抱える平田地区が孤立することなく安心して暮らせるまちになるよう、市道「平田上中島線」の整備について、県道昇格もしくは県代行による事業化実現に向け、市として本市道の道路整備を推進するよう望む。

No.25：公園予定市有地の整備【上平田ニュータウン】

平田第2地割25-295釜石地区教職員アパートの隣地にある「(仮称)南公園」予定地である市所有の土地について、同区域の住民及び老人クラブ等の憩いの場として、簡易休憩所、トイレ設置等の施設整備を計画的に進めていただくよう要望する。

No.26：土砂災害等危険個所への対策【平田】

上平田地区の八幡神社がある山林では以前から斜面への亀裂、倒木があり、大雨等により土砂崩落すると近隣住宅への被害が及ぶ恐れがあるため未然に対策を講じるようお願いする。